



有限会社 尾塚水産

会社概要 2012年10月現在

設立 平成16年2月
資本金 300万円
従業員数 6人
代表者 尾塚 エイ子
所在地 〒899-1627
 鹿児島県阿久根市
 西目6675番地1

事業概要 うに製品の製造・販売
主要製品 粒うに・あわびうに
連絡先 TEL.0996-72-0742
 FAX.0996-73-0814
<http://www.ozuka.co.jp/>
info@ozuka.co.jp

私たちの得意なこと! できること!

ウニ廃棄物で商品を開発

使用素材

ウニ殻・ウニ

具体的につくれるもの

- ・ウニ殻カルシウム粉末
- ・ウニ殻工芸品
- ・ウニ染め
- ・ウニ醬(ひしお)
- ・ウニ味噌

それはこの技術があるから

ウニを扱う独自の水産技術

ウニ廃棄物を資源化し、食品添加物や工芸品に製品化。九州経済産業局の中小企業地域資源活用プログラムに選ばれたほか、「CO₂・CO₂(こつこつ)減らすかごしまアクションコンテスト」では優秀賞も。



私たちはこんな技術を持っています

昭和27年の創業以来、地元・阿久根産ウニの殻から身までを使ったオリジナル商品の開発に取り組んでいます。

特に加工後に残るウニ殻を焼成して生成される、粉径30μm以下の「ウニ殻カルシウム粉末」は、安心安全な天然素材として注目を集めています。また、殻の形を壊さずに磯の雰囲気あふれる器として再利用した工芸品も好評です。



私たちがこれから展開を目指すこと

ウニ廃棄物の資源化の技術は国内でも数少なく、廃棄物の資源化を実現することで、CO₂の削減や環境汚染の防止など、環境問題の解決への突破口になると考えています。

また、常に品質管理、販売活動向上に関する活動のほか、顧客の食品への安心に対する継続的な取り組みも行っています。



工業技術センターからこんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑設備使用
- ☑共同研究等

ウニの殻を加工して製作するウニ器や加工品など、ウニ廃棄物の有効な利用方法や製品化に際してのアドバイスを受けました。これにより、ウニ殻を使ったキャラクターや、ミニ植木鉢の製作が実現。

ウニ殻の利用方法の可能性が広がり、お客様からも大変興味を示していただいております。



技術屋の熱い想い

取締役社長
尾塚エイ子さん



付加価値を高めた商品を

現在はウニ殻カルシウム粉末、ウニ殻工芸品を製造していますが、今後、さらに付加価値を高め、消費者の需要に合った商品開発を行いたいと考えています。